



SMB共有のメタデータ キャッシュの設定

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

| | |
|---|---|
| SMB共有のメタデータ キャッシュの設定 | 1 |
| ONTAP SMBメタデータキャッシュについて学ぶ | 1 |
| ONTAP SMBメタデータ キャッシュを有効にする | 1 |
| ONTAP SMBメタデータキャッシュエントリの有効期間を設定する | 2 |

SMB共有のメタデータ キャッシュの設定

ONTAP SMBメタデータキャッシュについて学ぶ

メタデータキャッシュは、SMB 1.0クライアント上のファイル属性キャッシュを有効にし、ファイルおよびフォルダ属性への高速アクセスを実現します。属性キャッシュは共有ごとに有効または無効にできます。メタデータキャッシュが有効な場合は、キャッシュされたエントリの有効期限を設定することもできます。クライアントがSMB 2.xまたはSMB 3.0経由で共有に接続している場合、メタデータキャッシュの設定は不要です。

有効にすると、SMBメタデータキャッシュはパスとファイル属性データを一定期間保存します。これにより、一般的なワークロードを持つSMB 1.0クライアントのSMBパフォーマンスが向上します。

特定のタスクでは、SMBは大量のトラフィックを発生させ、パスやファイルのメタデータに対する同一のクエリが複数回実行される場合があります。SMBメタデータキャッシュを使用してキャッシュから情報を取得することで、冗長なクエリを減らし、SMB 1.0クライアントのパフォーマンスを向上させることができます。



可能性は低いですが、メタデータキャッシュがSMB 1.0クライアントに古い情報を提供する可能性があります。このリスクを許容できない環境では、この機能を有効にしないでください。

ONTAP SMBメタデータ キャッシュを有効にする

SMBメタデータのキャッシングを有効にすることで、SMB 1.0クライアントのSMBパフォーマンスが向上します。デフォルトでは、SMBメタデータのキャッシングは無効になっています。

手順

1. 次のうち必要な操作を実行します。

| 状況 | コマンドを入力してください... |
|------------------------------|---|
| 共有の作成時にSMBメタデータのキャッシングを有効にする | <pre>vserver cifs share create -vserver vserver_name -share-name share_name -path path -share-properties attributecache</pre> |
| 既存の共有でSMBメタデータのキャッシングを有効にする | <pre>vserver cifs share properties add -vserver vserver_name -share-name share_name -share-properties attributecache</pre> |

関連情報

- [メタデータ キャッシュ エントリの有効期間を設定する](#)
- [既存の共有の共有プロパティを追加または削除する](#)

ONTAP SMBメタデータキャッシュエントリの有効期間を設定する

SMBメタデータキャッシュエントリの有効期間を設定することで、環境内のSMBメタデータキャッシュのパフォーマンスを最適化できます。デフォルトは10秒です。

開始する前に

SMBメタデータキャッシュ機能を有効にする必要があります。SMBメタデータキャッシュが有効になっていない場合、SMBキャッシュTTL設定は使用されません。

手順

1. 次のうち必要な操作を実行します。

| | |
|---|---|
| SMB メタデータキャッシュエントリの有効期間を設定する場合... | コマンドを入力してください... |
| 共有を作成する | <pre>vserver cifs share -create -vserver vserver_name -share-name share_name -path path -attribute-cache-ttl [integerh] [integerm] [integers]</pre> |
| 既存の共有の変更時 | <pre>vserver cifs share -modify -vserver vserver_name -share-name share_name -attribute-cache-ttl [integerh] [integerm] [integers]</pre> |

共有を作成または変更する際に、追加の共有設定オプションとプロパティを指定できます。["ONTAPコマンド リファレンス"](#)の `vserver cifs share` の詳細をご覧ください。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。